

2023年(令和5年)12月13日(水曜日)



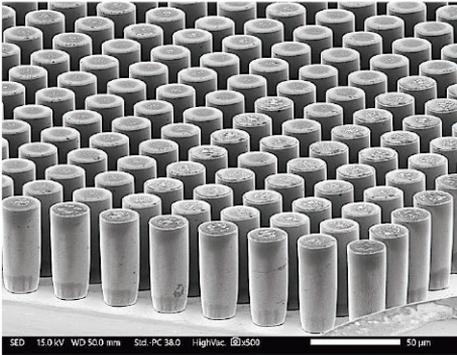
## 奥野製薬工業

初出展となる奥野製薬工業は、ウエハーやパワーモジュール向けの最新表面処理薬品とプロセス技術を示す。新たに立ち上げた

### 新ブランド「トライザシリーズ」を提案

OPCFLETプロセスでは、接続信頼性を向上させる無電解銅めっきプロセスを提案。そのほか、半導体製造装置用アルミ材に最適なアルミ陽極酸化用クラク抑制剤・トップスタウトALのA

品とプロセス技術を中心に紹介。TORYZは、TSVフィリング用硫酸銅めっき添加剤、銅ピラー形成用硫酸銅めっき添加剤、低アスペクト比ピットレンチフィリング用硫酸銅めっき添加剤、面内均一性に優れ、再配線層形成に最適な硫酸銅めっき添加剤を提案。ラインアップが拡大する中、幅広い製品をアピールする。各種採用事例なども紹介しつつ、エレクトロニクス業界でも大きく貢献できる企業として紹介する。



TORYZALCN STDの銅ピラー断面観察図

か、各種プロセス技術などいたが、認知度も高まっているという。ブースでは、この新ブランド「トライザ」を提案する。TORYZは、従来使用しているプロセス技術も詳しい説明を実施する。表面処理薬品「P」とラテン語でコメを表す「ORYZ」を掛け合わせたもの。産業のコメと「A」を掛け合

「A」を掛け合わせたもの。産業のコメと「A」を掛け合